

明治安田DC外国株式リサーチオープン(愛称:DCジェットストリーム)

◆ファンドの特色

元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象 . . . 外国株式
- ・ベンチマーク . . . MSCI-KOKUSAI 指数 (配当込み、ヘッジなし・円換算値)
- ・目標とする運用成果 . . . ベンチマークを上回る運用成果を目指します

◆基準価額、純資産総額

基準価額	50,410円
純資産総額	322億円

◆分配金の実績

第18期	第19期	第20期	第21期	第22期	設定来
0円	0円	0円	0円	0円	30円

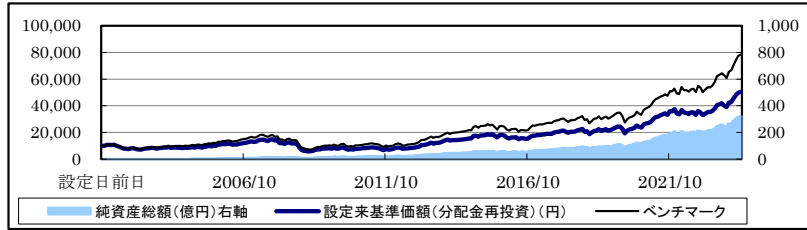
※分配金は10,000口あたりの金額(円)。分配金は増減したり、支払われないことがあります。

◆資産構成

株式	90.6%
株式先物	8.5%
株式実質	99.1%
現金等	0.9%

※上記数値はマザーファンドへの投資を通じた
 対純資産総額の比率です。
 ※株式には外国投資証券を含めています。

◆基準価額の推移グラフ



※ベンチマーク(MSCI-KOKUSAI指数(配当込み、円換算値))は設定日前日(2001年11月29日)を10,000として指数化
 ※設定来基準価額(分配金再投資)は信託報酬控除後のものであり、分配金を再投資したものととして算出
 ※グラフは月末値

◆為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	—
---------	---

◆ファンド(分配金再投資)とベンチマークの収益率とリスク(標準偏差)

	3カ月間	6カ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	10.93%	29.40%	40.43%	17.12%	17.68%	13.44%	7.49%
ベンチマーク収益率	10.78%	29.05%	42.26%	20.38%	19.63%	14.62%	9.56%
差異	0.15%	0.35%	-1.83%	-3.26%	-1.95%	-1.18%	-2.07%
ファンドリスク(分配金再投資)	-----	-----	13.34%	15.62%	16.99%	16.48%	18.53%
ベンチマークリスク	-----	-----	12.45%	14.92%	17.11%	16.59%	18.61%

※ファンド(分配金再投資)、ベンチマークの収益率は、原則として年換算して表示しますが、1年に満たないものについては年換算していません。

※ファンド(分配金再投資)の収益率は、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。

◆株式国別配分上位

国	組入比率
1 アメリカ	68.85%
2 フランス	5.04%
3 オランダ	2.62%
4 イギリス	2.51%
5 スイス	2.50%
6 カナダ	2.07%
7 オーストラリア	1.52%
8 スウェーデン	1.44%
9 イタリア	1.38%
10 デンマーク	0.98%

※組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。香港上場の香港株および中国株の国は「香港・中国」としています。外国投資証券を含めています。

◆株式組入上位10業種

業種	組入比率
1 ソフトウェア・サービス	9.68%
2 半導体・半導体製造装置	9.09%
3 資本財	8.91%
4 金融サービス	8.42%
5 メディア・娯楽	7.05%
6 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	6.39%
7 テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.53%
8 一般消費財・サービス流通・小売り	4.30%
9 エネルギー	4.20%
10 銀行	3.85%

※組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。外国投資証券を含めています。

◆株式組入上位10銘柄

(組入総銘柄数 113)

銘柄名	組入比率	国
1 MICROSOFT CORP	6.49%	アメリカ
2 NVIDIA CORP	5.27%	アメリカ
3 ALPHABET INC-CL A	4.50%	アメリカ
4 APPLE INC	4.24%	アメリカ
5 AMAZON.COM INC	2.70%	アメリカ
6 ASML HOLDING NV	1.91%	オランダ
7 VISA INC-CLASS A SHARES	1.88%	アメリカ
8 META PLATFORMS INC-CLASS A	1.78%	アメリカ
9 JPMORGAN CHASE & CO	1.46%	アメリカ
10 EOG RESOURCES INC	1.42%	アメリカ

※組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。外国投資証券を含めています。

◆過去3カ月間のパフォーマンス分析

当ファンドとベンチマークの過去3カ月間の収益率の差異は+0.15%となりました。収益率の差異を国選択効果、銘柄選択効果に分けると、国選択効果は中立に、銘柄選択効果はプラスに寄与しました。国選択効果については、ベンチマークの構成比率に対するアイルランドのオーバーウェイトなどがプラスに寄与しましたが、スペインの非保有などがマイナスに影響した結果、国選択効果全体では中立となりました。銘柄選択効果については、オーストラリア(銘柄名: BHPグループ、業種: 素材)などで組み入れた銘柄がマイナスに影響しましたが、イギリス(銘柄名: BAEシステムズ、業種: 資本財)、アメリカ(銘柄名: エヌビディア、業種: 半導体・半導体製造装置)などで組み入れた銘柄がプラスに寄与し、銘柄選択効果全体ではプラスとなりました。銘柄選択効果がプラスに寄与したことなどから収益率の差異はプラスとなりました。

■当資料は、法令に基づく開示資料ではありません。■「明治安田DC外国株式リサーチオープン」の受益権の募集については、委託会社は、法令の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、明治安田アセットマネジメントが信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■MSCI-KOKUSAI指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。